



平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

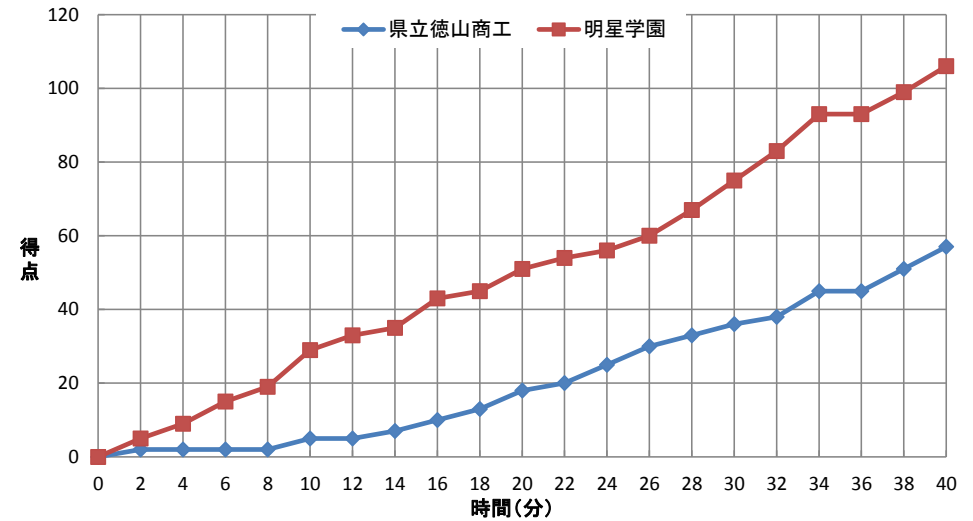
女 子		平成28年7月31日		9:30 開始	
1 回戦		マエダハウジング東区スポーツセンター		K	
県立徳山商工 57		51st29 132nd22 183rd24 214th31		106 ◎ 明星学園	
(山口県)				(東京都)	

番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	西田 美乃里	1	0	0	1	1	* 4	オコエ 桃仁花	11	0	5	1	0
* 5	福田 真依	3	1	0	0	1	* 5	板橋 まな	5	0	2	1	2
6	田中 小葵	3	1	0	0	1	6	栗原 利佳	26	4	7	0	3
7	井上 由紀	-	-	-	-	-	* 7	田川 玲	20	0	9	2	0
8	友澤 真美	0	0	0	0	1	8	長埜 美柚	5	0	2	1	0
* 9	西田 保乃伽	23	2	5	7	4	9	福山 瑠璃	15	0	6	3	1
10	平岡 このみ	0	0	0	0	1	10	高野 香菜	3	1	0	0	1
* 11	明石 真歩	4	0	2	0	5	* 11	安藤 舞香	5	0	2	1	2
12	砂田 晏花	-	-	-	-	-	* 12	落合 美菜	2	0	0	2	1
13	原 佑果	17	5	1	0	1	13	児玉 結唯	0	0	0	0	2
* 14	本田 満里奈	6	0	2	2	0	14	パレイ のりこ	7	0	3	1	1
15	長尾 知香	-	-	-	-	-	15	栗田 有子	7	1	2	0	5
コーチ	中村 浩正					0	コーチ	椎名 眞一					0
Aコーチ	河内 光頼						Aコーチ	高橋 三絵					
合 計		57	9	10	10	15	合 計		106	6	38	12	18

主審： 大城由華

副審： 前田周二

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	2:57	13:08	39:55	:	:	:	:	:	:
TeamB	8:48	:	32:42	38:56	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

スタートは、県立徳山商工#4、5、9、11、14、明星学園#4、5、7、11、12。

第1P、徳山商工はオールコートマンツーマン、明星学園はハーフコートマンツーマンでゲーム開始。序盤、徳山商工はセットオフenseを中心に明星学園の守りを崩しにかかる。バックダブレイやスクリーンを使い、ゴール下を攻めていくが、なかなかシュートが決められない。対する明星学園は、#4の力強いリバウンドブレイやドライブインにより、得点を重ねていく。さらに、身長で勝る明星学園は、ハイポストにボールを集め、#7のジャンプシュートでテンポよく攻めていく。残り7分、攻めあぐむ徳山商工はタイムアウトを請求。ディフェンスに激しさが増し、明星学園のターンオーバーを狙う。しかし、高さを活かした明星学園の安定したオフenseを止めることができず、リズムが掴めない。終了間際、徳山商工#9がバスケットカウントにより加点するも、5対29で第1P終了。

第2P、明星学園#5のスピードある1対1が決まり、チームに勢いが出る。なんとしてもリズムを変えたい徳山商工は残り6分、タイムアウトを請求。その後のエンドラインからのスローインを確実に得点し、リズムを掴んでいく。#5、#13、#9の3Pも決まり、得点は伸びていくが、アウトサイドシュート中心のオフenseのため、明星学園からセカンドチャンス物を物にできない。落ちついたオフenseからミドルシュートを確実に決めていく明星学園が変わらずリードを保ち、18対51で前半終了。

第3P、徳山商工は速いパス回しを展開し、逆サイドからの飛び込みや#9のドライブインにより反撃に出る。明星学園はファウルがかさみ、苦しい展開となるが、速攻などを駆使し緩急のあるオフenseで対抗する。36対75で第3P終了。

第4P、明星学園は持ち味であるディフェンスからの速攻が連続して決まり、更に勢いに乗る。負けじと徳山商工は#9が1対1、ジャンプシュートによる連続得点でチームを牽引する。ディフェンスもインサイドへの寄りが速くなり、明星学園に思い通りのブレイを許さない。しかし、前半からの点差は縮まらず、最後まで走りぬき確実なシュートを決め続けた明星学園が57対106で初戦を制した。

戦評: 西尾友貴

記録: 比治山女子高校